

## 3年生 平和学習～沖縄修学旅行に向けて～

3年生は、1学期に沖縄修学旅行に向けての取り組みや平和学習を行いました。修学旅行後には、1・2年生の教室に出向き、学んだことを下級生に伝えました。

### 1. 平和学習

2年生の3学期に引き続き、総合・学活・社会の授業で平和学習に取り組みました。「戦争がおこる仕組み」や「唯一の地上戦になった沖縄戦」をはじめ、歴史とその現実についてたくさんを使い、真剣な態度で深く学ぶことができました。

### 2. 修学旅行実行委員会の活動

実行委員がルール係、しおり係、広報係、レクリエーション係に分かれて活動し、自分たちでどんな修学旅行にしたいかを考え、みんなの修学旅行を安心・安全に楽しむために準備を重ねました。特にルール係は何度も討議を積み上げ、その結果をクラスに提案し、全員で考えた意見を持ち寄って再度実行委員会を持ちました。最終的に決まったことを集会で発表し、廊下に掲示しました。

## 修学旅行 5月23日(木)～25日(土)

### 1. 平和学習

修学旅行1日目にひめゆり平和祈念資料館の見学とガマ入壕体験のあと、平和祈念公園で平和セレモニーを行いました。平和宣言文を代表生徒が立派に読み上げ、思いを込めて折った千羽鶴を奉納し、戦争で亡くなられた方々のご冥福と今後の世界に平和が続くことを祈りました。唯一の地上戦の場を実際に訪れるという貴重な体験により、3年生全員の平和を願う気持ちがさらに強くなりました。

### 2. 平和宣言文

沖縄のきれいな空、きれいな海、いまでは想像できないような悲惨な出来事が79年前、この沖縄でおこりました。私たちは、修学旅行で沖縄に来るにあたって、沖縄戦のこと、太平洋戦争のことなどを学び、平和について考えました。

沖縄戦は1945年3月26日、日本ではじめての地上戦で、そこでは、一般人も巻き込まれ、失われた命は約20万人を超えました。その時の沖縄は、戦艦が沖縄を囲い、銃の音、爆弾の音が響き、人の遺体がそこらじゅうにあり、いまでは考えることのできない、悲惨な状態でした。

また、間違った日本軍の教育により、自決した人もいました。そして、沖縄は占領され、焼け野原になりました。

沖縄戦は「護郷隊」や「ひめゆり学徒隊」のように、私たちと同じ年代が戦争の最前線や、自分の命をかけて救う看護で、望んでいない戦争に強制的に参加させられ、「お国のために」と命をかけて戦いました。

私たちは、平和学習を通して、戦争のせいで子どもたちが戦わなくてはならなかったこと、爆弾を背負い戦車に突っ込んでいった子どもたちがいたこと、戦争には関係のない人たちが巻き込まれていったことを知りました。

今この瞬間も、日常を奪われている人たちがたくさんいます。私たちは、この悲惨な出来事を忘れることがないよ

うに、後世に伝えなくてはなりません。日本中、世界中が平和になるように。

自分の考えを押し通すことは、強さとは言いません。本当の強さとは、「違いを認め合い受け入れること」、そして「相手を思いやる心を持ち、相手の心を理解すること」です。

私たち、熊取中学校も、このことを忘れず、これからも平和の心を持ち続け、語り継いでいきます。

改めて、戦争で亡くなられた方々のご冥福と今後の世界に平和が続くことを祈り、熊取中学校3年生の平和宣言文といたします。

## 修学旅行事後学習「たてわり発表会」



目標：熊取中学校のすべての教室に、平和の砦を築く

設定：沖縄修学旅行で学んだことを熊取町の子どもたちに伝えるようにプレゼンテーションする

日時：6月7日(金)13:50~14:20頃

場所：熊取中学校1・2年生の各教室とやまびこ教室Ⅱ

方法：各クラス8班に分かれ、各教室へ出向き、1・2年生と3年生の保護者に向けてプレゼンテーションを行う

発表内容：①修学旅行で訪れた名所・お土産 ②沖縄の歴史・基地について  
③沖縄戦の歴史・戦後の沖縄 ④沖縄の文化(食べ物・音楽・方言など)  
⑤民泊の内容 ⑥修学旅行に向けて、修学旅行を通して学んだこと

## 「たてわり発表会」ふりかえり

### 3年生まとめ

\*修学旅行を通して学んだこと、またその学んだことを今後の学校生活・人生にどのように活かしていくのか  
・感謝することの良さと大切さを学んだ。それを人に優しくすることで活かそうと思った。

修学旅行を通して学んだことは、身近にいる人々の大切さです。平和と学習では、戦争がたくさんの人の命を奪ってしまうものと習ったからこそ、今、自分と周りの人々が生きていることに感謝すべきだと思います。また、民泊で実際に

「一期一会」を体験したからこそ人との出会いや別れ、関わりを今までより一層大切にしていこうと思います。

- ・ 人との関わり方や人のあり方、文化の大切さなどについて学ぶことができた。これから高校生になって、いつもいる人とはなれてしまうので、人ともっと関わっていききたいし、それぞれの人のあり方やその家の文化などを大切にしていきたいです。
- ・ 知識を他者に伝えることで学びがより深まるということを実感しました。知識を自分の中だけにとどめず、発信していくという形で活かしたと思いました。
- ・ 修学旅行で学んだことで一番大きいのはやっぱり「平和」についてです。沖縄で起こった悲劇から、私たちの暮らしは当たり前ではないこと、戦争が起きている地域の苦しい暮らしや悲しみ、辛さを知り、今ある「平和」に改めて感謝するきっかけになりました。

## 1・2年生まとめ

\*3年生の発表を聞いて

- ・ 3年生のお話のおかげで、平和の大切さ、人とのコミュニケーションなどの大切さがわかった。沖縄戦のことも色々知れたので、すごく勉強になった。自分たちも2年後修学旅行に行くけど、その時に今日3年生が話してくれたことを考えながら楽しみたい。
- ・ 沖縄で戦争にあった人たちの悲しみが伝わってきました。今度自分が3年生になった時、今の3年生のように沖縄で戦争に遭った人たちの悲しみをその時の1年生に伝えていけたらと思います。
- ・ 沖縄にも戦争があったなんて知らなかったし、あと沖縄伝統の食べ物とか歴史とか知って、修学旅行がもっと楽しみになった。
- ・ 3年生の発表を聞いて、悲しい歴史もあったけど、お土産や水族館のことも伝えてもらって本当によかったです。修学旅行は楽しいこともあるけど、学びも数え切れないほどたくさんあるんだなと思いました。また、沖縄の方言やシーサーのことは全然知らなかったのが驚いたし、おもしろかったです。私たちの2年後の修学旅行でも先輩たちのようにたくさん学んで、それを次の世代へまたつないでいって、沖縄のことをどんどん広めていきたいです。
- ・ 今ここにいらることが平和だということが学べた。前で話してくれていることに感謝。前で話しているとき、平和の砦が築かれた気がした。
- ・ 修学旅行は遊ぶだけじゃなくて学ぶものだということが伝わってきたし、楽しそうと思いました。早く行きたいなって思いました。発表してくれてありがとうございます。
- ・ みなさん、話すときとても楽しそうで、とってもすてきな思い出になったんだろうなと思いました。そんなふう楽しい思い出になる修学旅行にしたいです。
- ・ 沖縄のまだ知らなかった文化や歴史、方言などを学ぶことができた。修学旅行に今日学んだことを思い出して、もう一度学んでみたいと思えた。もともと楽しみだったけど、もっといっぱい楽しめる気がした。民泊は沖縄を身近に感じられる気がして、楽しみが増えました!大阪と沖縄は違うけど、それぞれ良い文化があり、平和について学ぶことができました!ありがとうございます!
- ・ 3年生の皆さんが平和学習などを体験して思ったことや過ごし方をわかりやすく伝えてくれて、修学旅行のイメージが少しついたような気がした。沖縄戦のことなど、自分の目で見ないと実感がわかないと思うから、来年行ってしっかり戦争のことを理解しようと思った。タコライスが美味しそうだった。
- ・ 3年生たちが沖縄で学んだことを私たちが分かるように発表してくれて、自分も沖縄に行きたいな気持ちになりました!民泊のこと、沖縄の言語、郷土料理等色々なことを知りました!戦争の恐ろしさ・怖さがすごく伝わり「平和」って大事だなーと思いました……。3年生の発表を聞いて私も早く修学旅行に行きたいです!発表してくれた3年生や先生方ありがとうございました!